

## 日本代表選手合宿実施について【NTC 版】

公益社団法人日本ウエイトリフティング協会

標記につきまして、本協会では味の素ナショナルトレーニングセンター（以下NTC）での場合、トレーニング再開ガイドライン（NTC版）を基本にして、下記のとおり新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながら慎重に実施いたします。

なお、全国及び合宿実施自治体での新型コロナウイルス感染状況が悪化または緊急事態宣言の発出等がある場合は実施中止も検討いたします。

### 記

#### 1 合宿事前段階

[参加者が行うこと]

- ① 2週間前からの体温計測、行動調査用紙及び緊急事態発生連絡表（以下緊急連絡表）の提出。
- ② 合宿前の検査（PCR、抗原、抗体のいずれか）を受ける場合は受診。
- ③ 厚生労働省の新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の利用。

[本協会が行うこと]

- ① 緊急連絡表作成 ⇒ 参加者名簿、近隣病院及び保健所、本協会関係等。
- ② 合宿前の検査（PCR、抗原、抗体のいずれか）検討及び手配 ⇒ 陰性者のみ参加許可  
陽性者⇒管轄保健所へ連絡。
- ③ 持参品 ⇒ 薬箱、除菌消毒スプレー、体温計、ビニール袋（大・小）、雑巾、使い捨て手袋等準備・持参。
- ④ 練習場の確認 ⇒ 新型コロナウイルス感染状況により、利用方法の確認。  
入退出時の消毒除菌。  
スタッフによる練習器具等の消毒作業。

#### 2 合宿参加時

- ① 検温・行動の記録 ⇒ 1日朝集合時、午前練習前、午後練習前の3回（協会用紙準備）。  
※行動制限の基準有り。

##### ② 発熱者及び体調不良者が出た場合

[参加者が行うこと]

- ・ 合宿責任者に連絡後、部屋での待機及び国立スポーツ科学センタークリニック(以下 JISS クリニック)に症状の連絡、医療機関受診、受診内容により保健所へ。
- ・ 発熱者等が出た場合は他の参加者の練習実施判断(JOCへ要相談) ⇒ 部屋での待機も有り。
- ・ 新型コロナウイルス感染者の疑い ⇒ 保健所の指導のもと、所管医療機関へ。

[合宿責任者・専任コーチが行うこと]

- ・ 罹患者の症状を JOC 及びアスリートヴィレッジの担当へ報告(専任コーチ)、そして JISS クリニックへ連絡。対応時間外は医療機関・保健所へ連絡 ⇒ 緊急連絡表関係者への連絡。
  - ・ 何らかの症状が出た場合は医療機関・保健所からの指示⇒ 接触者、濃厚接触者の扱いを問う。
  - ・ PCR検査陰性時の対応 ⇒ 検査結果と練習再開の判断を JOC に連絡する。
  - ・ PCR検査陽性時の対応 ⇒ 検査結果をと合宿の状況を JOC に連絡。保健所にも連絡し対応。
- ※保健所には、館内消毒作業の有無・濃厚接触者の確認に協力する。
- ・ 検査（PCR、抗原、抗体）実施の場合 ⇒ 新型コロナウイルス感染者発生時は各機関へ連絡。
  - ・ 事案発生メモの作成 ⇒ 罹患者の様子と行動記録の確認及び報告用。

※専任コーチは適宜、JOCへ状況報告を行う。

[協会が行うこと]

- ・ 新型コロナウイルス感染者発生時 ⇒ 罹患者親族、協会役員、関係各所等へ連絡。

### 3 合宿終了時

[参加者が行うこと]

- ①合宿終了後2週間以内に体調変化あった場合 ⇒ 合宿時責任者に報告。
- ②検査（PCR、抗原、抗体）を受診した場合 ⇒ 同上

[本協会、合宿責任者が行うこと]

- ①合宿終了後2週間以内に体調変化のある参加者より連絡を受ける。
- ②検査（PCR、抗原、抗体）受診した場合の結果 ⇒ 陰性  
⇒ 陽性：関係機関へ連絡。

※上記以外の緊急対応は合宿責任者または本協会専務理事からの指示を仰ぐこと。

合宿（NTC）における発熱者・体調不良者発生時対応フローチャート

公益社団法人日本ウエイトリフティング協会

